

◆◆◆◆◆ 地域おこし協力隊活動レポート ◆◆◆◆◆

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.17 (担当) 清水^{しみず} 勇多^{ゆうた}さん



お久しぶりです！地域おこし協力隊の清水勇多です！
長瀬に住む中学生と高校生にラフティングなどの川遊びをプレゼントする企画「Good for Local (グッドフォーローカル)」が始まりました。
写真は5月にカヌーセラフティング様とワンダーパラダイス様で行われた様子です。



高校1年生の4人組は、「会うのは1ヶ月ぶり以上かな!？」と、地元の友達と地元の川で楽しく遊んでくれました！
家族3人で参加してくれた方からは、普段見せてくれなくなった子供の無邪気な笑顔を見れた！とコメントをいただき、ほくも嬉しかったです！

引き続きチケットを配布していますので、是非ご応募ください！

応募方法はWITH RIVERの公式LINEを友だち追加し、応募内容をご返信ください。ご応募お待ちしております！



Good for Local

町内アウトドア事業者と連携し、長瀬中学校在学中の生徒及び町内在住の16歳から18歳までの方に、ラフティング等のアウトドア体験をプレゼントするプロジェクト。

通いの場づくり事業に取り組む事業者を支援します

町では、高齢者が介護予防のため近隣住民との交流機会を増やす手段として、通いの場づくりを支援していますが、町内に生活必需品等の移動販売車を定期的に巡回させ、健康相談やキャッシュレス決済、高齢者等の見守りなどの付加価値を付けた移動販売をしようとする事業者に、必要経費の一部を補助します。

- 募集数：1事業者
応募書類等を確認、審査を行います。
- 補助条件：①生鮮3品、加工品及び生活必需品を販売する店舗を町内に有する法人、個人事業主。
②町内の集会所等を週3回以上定期的に巡回し、移動販売や健康相談、見守り等を実施すること。
③5年以上事業を継続できること。
※詳細はお問い合わせください。
- 補助対象経費：移動販売車の新規購入に要する経費
新規購入する移動販売車の改修に要する経費
- 補助金額：補助対象経費の2分の1以内
上限400万円
- 応募期間：令和4年6月27日(月)～7月29日(金)まで

問合せ 健康福祉課 介護保険担当
☎66・3111 内線128

コロナ禍における原油価格・物価高騰対策を実施します

6月14日に6月定例会が開催され、一般会計補正予算(第1号)が議決されました。

コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担を軽減するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、下記の支援事業を実施します。

生活者支援

住民全員を対象に1人3,000円分の町内で使用できる商品券を交付します。

事業者支援

法人及び個人事業主に対して支援金を交付します。
▶法人：法人町民税の均等割に相当する額
▶個人事業主：3万円 ※交付要件あり

子育て支援

学校給食食材料費の価格高騰による増額分を支援します。食材料費の1割相当分(400～500円程度×9か月分)を補てんすることで、保護者負担を増やすことなく、質・量の確保を図り、安心・安全な学校給食の提供します。

※保育所等に対しても同様の支援を実施します。
※本事業は小・中学校、保育所等に対して行うものであり、保護者様に直接補助するものではありません。

⚠ 生活者支援及び事業者支援の詳細につきましては、改めてお知らせいたします。